

行政事業レビューシート (総務省)

予算事業名	周波数の使用等に関するリテラシーの向上(本省)	事業開始年度	平成21年度	作成責任者		
担当部局	総合通信基盤局電波部	担当課室	電波環境課、監視管理室	課長 山田 和晴 室長 星 克明		
会計区分	一般会計	上位政策	電波利用料財源電波監視等実施費			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	電波法第103条の2第4項第10号 総務省設置法第4条第71号	関係する計 画、通知等				
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	近年、携帯電話の普及や新しい無線システムの実用化など電波利用の急速な拡大に伴い、人々が日常的に電波を利用する機会が増加しており、電波の公平かつ能率的な利用の確保や電波による健康への影響について、国民の関心が高まっている。このため、これまで以上に、わかりやすい形での情報提供を図ることにより、電波の公平かつ能率的な利用の確保や電波の安全性に関する国民のリテラシー向上を図ることを目的とする。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	(1)電波が人体や医療機器等に与える影響について、これまでの各種調査によって得られた知見等を、説明会の開催、説明資料等の作成等により、さまざまなニーズに応じた情報提供を行うとともに、国民からの問い合わせ等に対応。 (2)民間ボランティアに、地域社会に密着した立場を生かした電波利用に関する情報提供活動及び相談・助言業務を委託することにより、地域社会の草の根から、電波の公平かつ能率的な利用を確保する。					
実施状況	(1)電波の安全性に関する全国各地での説明会を実施(25カ所)、相談体制の充実、説明資料を作成 (2)周知啓発活動(約2000件)、相談活動(約100件)等を実施					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	—	—	199	223	187
	執行額	—	—	161		
	執行率	—	—	80.9%		
	総事業費(執行ベース)	—	—	161		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	支出先については、効率的な実施を図るため、一般競争入札や企画公募により選定。				
	見直しの余地	より少ない予算で同等以上の成果を引き出すため、引き続き、一般競争入札や企画公募を実施し、より多くの入札者を募る。なお、仕様書の見直し、適合条件の見直し、調達情報の周知等の見直しを行うことにより、複数入札を促進する。				
予算監視の・所見	更なる見直し、改善が必要(効率化)					
補記	第169回国会(平成20年)の電波法審議において、電波に関するリテラシーの重要性にかんがみ、電波法第103条の2第4項第10号に新たに「電波の効率的な利用を確保し、又は電波の人体等への悪影響を防止するために行う周波数の使用又は人体等の防護に関するリテラシーの向上のための活動に対する必要な援助」が追加・修正され、両院において全会一致で可決。					

総務省  
23百万円

電波の安全性に関するリテラシー  
向上

【一般競争入札】(1者)

A.(株)NTTソルコ  
12百万円

相談業務を実施

【一般競争入札・企画競争】(2者)

B.民間企業・公益法人  
11百万円

説明資料作成を実施

(財)未来工学研究所7百万円  
(3者)落札率:75.7%

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているかについて補  
足する)  
(単位:百万円)

総務省  
138百万円

電波の適正利用に関するリテラシー  
向上

【一般競争入札】

(2件、応札数:各1者、落札率:98.7%及び98.8%)

C.(社)全国陸上無線協会  
138百万円

電波の適正利用に関する  
リテラシー向上を実施

【民間ボランティア】

D.電波適正利用推進員  
33百万円

周知啓発活動・相談活動等  
を実施

A.(株)NTTソルコ			E..		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
その他	業務経費	12			
計		12	計		0
B.(財)未来工学研究所			F.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
その他	業務経費	7			
計		7	計		0
C.(社)全国陸上無線協会			G.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
その他	業務経費	105			
その他	推進員活動実費	33			
計		138	計		0
D.電波適正利用推進員			H.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
旅費	研修・会議等参加に要する旅費	23			
その他	消耗品費・通信費等の活動実費	10			
計		33	計		0

## B. 説明資料作成（平成21年度執行）

	落札者	案件名	H21年 (百万円)	応札者数
1	(財) 未来工学研究所	説明資料作成の請負	7	3者
2	(株) 文化工房	説明資料作成の請負	4	6者

# 周波数の使用等に関するリテラシーの向上

(電波法第 103 条の 2 第 4 項 10 号に規定する事務)

## 1 概要

### (1) 電波の安全性に関するリテラシー向上

電波が人体や医療機器等に与える影響について、これまでの各種調査によって得られた知見等を、説明会の開催、説明資料等の作成等により、さまざまなニーズに応じた情報提供を行うとともに、国民からの問い合わせ等に対応するための充実した相談業務体制を確立する。

### (2) 電波の適正利用に関するリテラシー向上

民間ボランティアに、地域社会に密着した立場を生かした電波利用に関する情報提供活動及び相談・助言業務を委託することにより、地域社会の草の根から、電波の公平かつ能率的な利用を確保する。

## 2 イメージ図

### (1) 電波の安全性に関するリテラシー向上

- 全国各地での説明会の開催
- 説明資料等の作成
- 相談体制の充実



### (2) 電波の適正利用に関するリテラシー向上

